

■主な事業

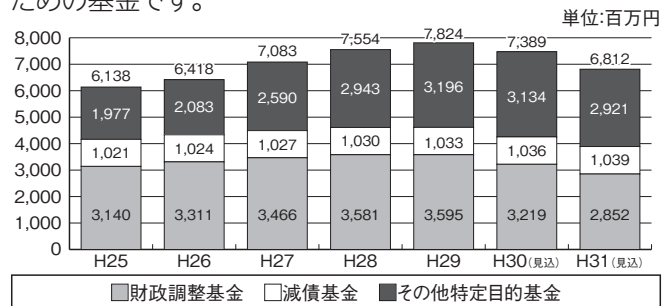
事業名等	予算額	事業名等	予算額
シルバー人材センター運営助成金	410万円	農業活性化対策事業関係補助金・助成金	4,003万円
美山支所庁舎新築工事関連	1億8,194万円	林道新設改良工事関連	1億8,560万円
子育て支援商品券発行業務委託	2,188万円	かわベテニス公園テニスコート上屋整備工事関連	4億500万円
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金	3,250万円	町道新設改良工事関連	7億8,075万円
ねんりんピック実行委員会負担金	980万円	地区防災訓練補助金	100万円
乳児おむつ助成金	252万円	ブロック塀耐震対策事業補助金	200万円
子育て支援チャイルドシート購入助成金	70万円	感震プレーカー設置事業補助金	40万円
家庭ゴミ等処理費関連	2億407万円	南山スポーツ公園整備工事関連	5,000万円

* 人口減少と地域経済の縮小を克服し、本町経済の持続的な好循環を確立するために策定した「日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」関連の主な事業は次のとおりです。

事業名等	予算額	事業名等	予算額
子育て支援商品券発行業務委託【再掲】	2,188万円	子ども医療費	4,200万円
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金【再掲】	3,250万円	子育て支援チャイルドシート購入助成金【再掲】	70万円
空き家財片付け・改修事業補助金(移住対策)	450万円	農業活性化対策事業関係補助金・助成金【再掲】	4,003万円
出生祝金	336万円	プレミアム商品券補助金	300万円
乳児おむつ助成金【再掲】	252万円	地域未来塾関連	217万円

■基金の状況

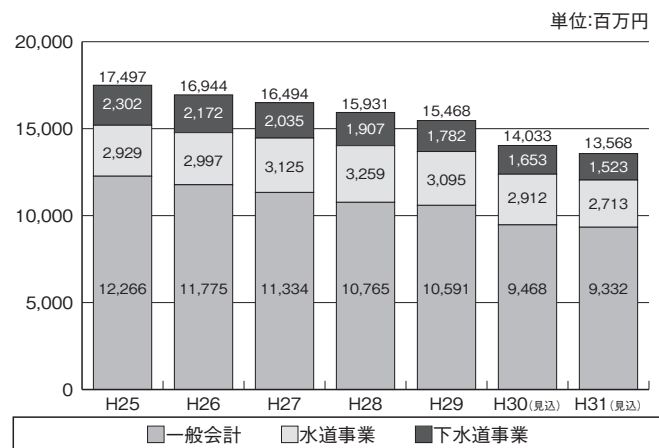
基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収の減少や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積み立てておく基金で、減債基金とは借入金返済のための基金です。



※上記の基金は、普通会計に属する基金です。

■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備等のために借りたお金のことで、



※簡易水道事業特別会計はH29より水道事業会計になっています。

■平成31年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまの中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は下表のとおりです。

会計	平成31年度	平成30年度	比較増減
一般会計	85億4,500万円	84億5,000万円	9,500万円
特別会計			
笠松農業用水及び公共用水管理運営	208万8千円	213万円	▲4万2千円
国民健康保険事業	14億5,896万円	14億2,350万円	3,546万円
国民健康保険事業川上診療所	1億55万8千円	1億20万円	35万8千円
国民健康保険事業寒川診療所	6,292万3千円	6,360万円	▲67万7千円
後期高齢者医療	2億8,080万9千円	2億7,673万3千円	407万6千円
介護保険事業	12億9,699万9千円	12億7,306万5千円	2,393万4千円
下水道事業	2億8,975万3千円	2億7,397万8千円	1,577万5千円
川上財産区	53万5千円	42万5千円	11万円
寒川財産区	61万円	61万円	0円
合計	120億3,823万5千円	118億6,424万1千円	1億7,399万4千円

平成31年度 日高川町水道事業会計 当初予算

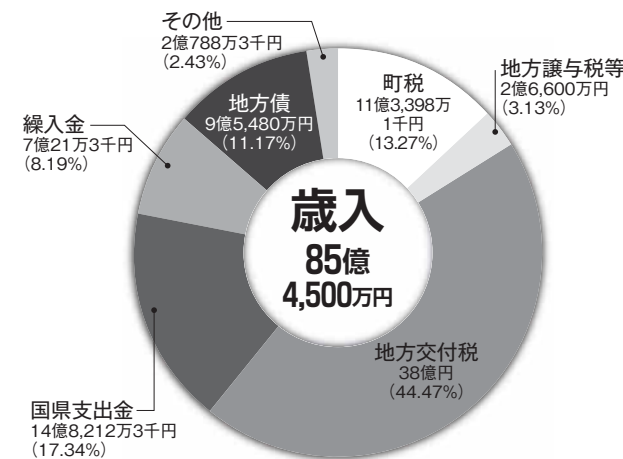
会計	平成31年度	平成30年度	比較増減
収益的収入	2億3,590万2千円	2億3,812万7千円	▲222万5千円
収益的支出	3億7,610万2千円	3億9,048万4千円	▲1,438万2千円
資本的収入	2億2,772万円	1億7,831万7千円	4,940万3千円
資本的支出	2億6,241万6千円	1億9,962万2千円	6,279万4千円

平成31年度 当初予算の概要

平成31年度当初予算につきましては、前年度より9,500万円増額の85億4,500万円となりました。

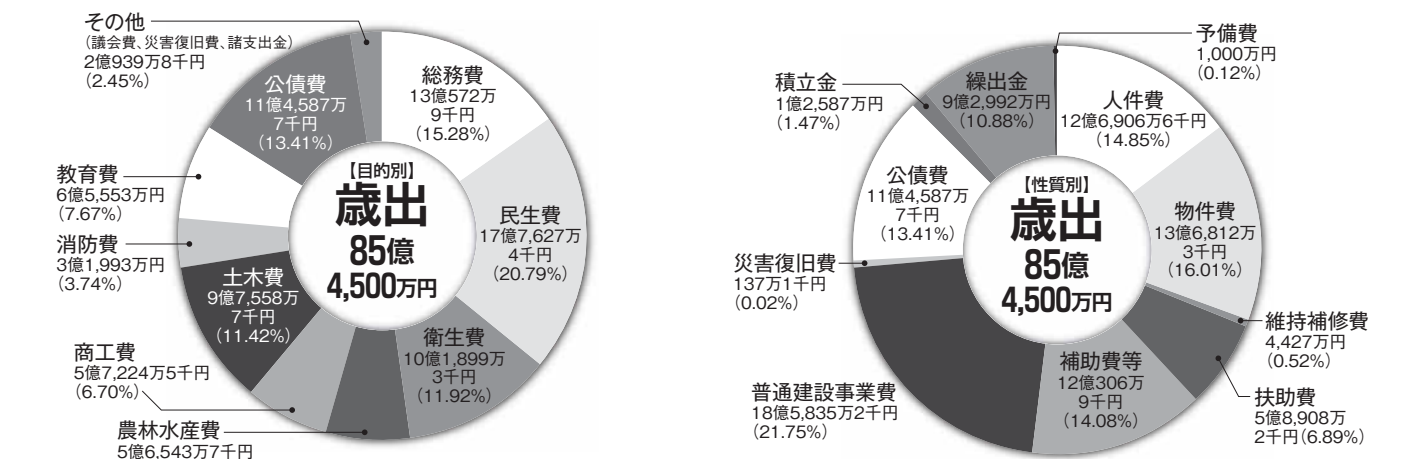
本年度におきましても引き続き普通交付税が大きく減額する厳しい財政の中で経費節減に努めながらも創意工夫して財源確保に努め、従来からの継続事業を怠りなく実施すると共に、本町への入り込み客数の増加と大規模災害時には一時避難場所の確保および援助物資の集積・搬送施設として防災機能の強化を図るためかわベテニス公園テニスコート上屋整備工事や美山支所庁舎新築工事、また、人口減少対策として若者定住促進新築住宅取得支援事業や少子高齢化対策として各種子育て支援事業やシルバー人材センター運営助成金、ねんりんピック実行委員会負担金等新たな取り組みについても積極的に予算計上しています。

一般会計



歳出総額 (85億4,500万円)

人件費において職員数の削減等による3,331万9千円の減額や公債費において償還満了による1億4,720万1千円の減額などがあるものの、総務費では美山支所庁舎新築工事、商工費ではテニスコート上屋整備工事など普通建設事業費で2億1,412万7千円が増額し、また、子育て支援策として乳児おむつ助成やチャイルドシート購入助成等の新たな取り組みの予算を計上しています。



用語解説 ▶▶▶ [歳出(目的別)]

- 総務費…行政全般的な事務などの費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 商工費…商工業、観光の振興のための費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種公共施設の建設、管理の費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 公債費…借入金の元金・利子の費用

用語解説 ▶▶▶ [歳出(性質別)]

- 人件費…町長等特別職、職員、議員、各種委員などに支払われる報酬、給与など
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物など社会資本整備のための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積立
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用